



TOPICS
◇夜間開館
特集
◇けやきの本棚

TOPICS

左京図書館の夜間開館が実現

5月15日から 平日は午後7時30分まで

従来休館だった祝日も開館（5時まで）に

◆ゆったりと時間が流れる 夜の図書館◆

左京図書館が現在地に移転オープンしてちょうど一年目、図書館から利用者に、また大きなプレゼントがあった。平日午後7時30分までの夜間開館と祝日開館が実現したのだ。

夜間開館が始まる5月15日、4時過ぎに図書館を訪れてみた。雨が降ったり止んだりのあいにくのお天気だったが、奥の閲覧用の大テーブルも雑誌架の前のソファも満席、書架のあたりも本を探す人たちで賑わっていた。

さて4時45分、いつもはこの時間になると閉館15分前を知らせる放送が館内に流れ、貸し出し手続きを行うカウンター前に長い行列ができる。借りて帰りたい本を抱えてカウンターへ急ぐ人々で館内もにわかにあわただしくなる。

しかし、当然ながらこの日は4時45分には閉館を知らせる放送は流れず、図書館内はゆったりと落ち着いた雰囲気のまま、時計の針は5時を回った。「小学生以下の子どもだけでの利用は5時まで」ということでこの日も5時になると子どもだけで来ていた小学生たちの姿は消えたが、大人の利用者たちの眼は手にしている本や雑誌・新聞に釘付けのまま、5時台にはあまり帰りを急ぐ人はいなかった。結局夜間開館初日のこの日は、午後5時から7時30分のあいだに、約250冊の貸し出しがあったという。

残念ながら7月20日まで祝日がなく、祝日開館の様子はまだ判らないが、今までの土曜・日曜の利用の多さからしても、祝日開館への利用者の期待は大きい。

◆仕事帰りに、学校帰りに、図書館に寄って◆

これまで、京都市の図書館では、夜間・祝日開館は、中央・伏見中央・醍醐中央の3中央館でのみ行われていた。しかし、同じ京都市内とはいえ、いずれも左京区からは結構時間がかかるため、通勤・通学の途上でもない限り、とくにこれら中央館を夜間に利用することはなかなかできなかつた。

そこで、利用者から地元の地域館の夜間開館を望む声が沸き起こったのだ。仕事帰りや中学生・高校生がクラブ活動を終えた後でも図書館が利用できたら、図書館が私たちの生活の中にもっともっと根付くのに…。そんな利用者の願いが届いて、地域館での夜間・祝日開館は実現した。まず最初に左京図書館で試験的に実施されることになったのである。

夜間開館が始まって1週間、いずれの日も、昼間の活況ぶりとはまた違ったしっとりと落ち着いた雰囲気が、「図書館らしい」？！と好評であった。日が暮れて回りが暗くなり、利用者の顔ぶれも異なってくると、同じ図書館でもまた違った顔をみせてくれるようになるのだろう。

われわれ利用者にとって夜間や祝日の開館はうれしい限りだが、職員さんは新体制の整備におおわらわ、今後も色々な課題が出てくるかも知れない。それでも、左京図書館に続いて他の地域館でも、夜間開館や祝日開館をぜひ実現して欲しい。そのことに、われわれ左京図書館利用者の図書館とのつきあいぶりが少なからず影響するかと思うと、なかなか責任重大である。（N記）



だから、あなたも生きぬいて

大平光代著 講談社 2000年

「中卒、自殺未遂、極道の妻、そして司法試験に一発合格」。こんな信じられないような経歴を持つ女性弁護士が、自らの人生をつづった、今話題の本です。道を踏み外しそうな子供が立ち直ってくれるのならとの強い想いを持って書かれているので、よくある成功物語とは少し違います。

今でも過去を悔やむ日々が続いていると、その辛い心境を述べています。自分を認めてほしい、真剣に向き合ってほしいと心の中で叫びながら、底辺をさまよう15歳の頃の彼女の姿には胸が痛みます。若者の身勝手な犯罪が大きな社会問題となっていますが、同じ年頃の子を持つ親として、子供との関り方や、彼らを取り巻く社会の状況を思わずにはいられませんでした。（高野在住の会員 Bさん）

奪われし未来

シア・コルボーン他著 長尾力訳 翔泳社 97年

「人類は未来に向けて猛スピードで飛んでいるが、それは無視界飛行にすぎないので」

近年、問題視され始めた生殖問題と環境ホルモン。便利さ、快適さの代償に人類は今、地球規模での脅威の大実験を行っている。

回避不能にまでなった汚染経路、消費者の安全より企業の利益が優先される世の中のシステム、そして、傲慢なほどの科学への過信——。現代に生きる我々が、進行している事態に対していかに無知で楽観的であるかを思い知らざる。

一世代先の運命さえわからないこの危機的な状況を「科学の報告書」としてではなく、一種の推理小説ともいえる物語として描いた一冊。（高野在住 高校3年 Yさん）

八

289才

新版 京都府の歴史散歩 上・中・下 京都コーナー

山本四郎著 山川出版社 95年

カラフルなガイドブックも楽しいけれど、この歴史散歩の本は、京都府内を歩く時、時々カバンの中に入れ現地で読み、過去に思いをめぐらせてています。ところどころのコラムに取り上げられている説明、そして巻末の資料、参考文献も豊富で、コンパクトながら内容が充実した手軽なシリーズです。左京図書館には他府県のものも揃っています。（左京図書館司書のXさん）

憲法と国家 同時代を問う

梗口陽一著 岩波新書 89年

健剛中央、山科
図書館から取り
寄せで貸出

しかし、多くの人々は、「憲法について語るとき、我々は、自分たちがどのような人間であろうとするかを語る。それは全人格を傾けて語るべき対象である。」（長谷部泰男『憲法学のフロンティア』より）ということに薄々は気付きたがらも、この議論が結局は政治的なものであり（実際にそうかもしれないが）、立ち入らないのに越したことではないと決め込んでいるように思われる。本書は、このような事態を開拓し、建設的な議論をするための基盤を提供してくれる好書である。

フランス憲法を中心とする比較憲法学の第一人者である著者は、様々な内外のエピソードを用いて、人権、国家、議会制民主制、司法権の独立、平和主義などの問題を平易に検討している。これらの議論を通じて著者が訴えたいことは、日本国憲法が立脚する近代立憲主義の危うさと、それを認識した上で、立憲主義という企てに参加し続けることの重要性であろう（詳しくは本書を読んで頂くしかない）。

著者は、「『実在』への依存ではなく、『虚妄』の緊張に耐え続けることを、近代立憲主義は求めているのである。」(本書140頁)と述べる。多種多様な価値観を持つ人々が、お互いに迎合することなしに、お互いを自律的人格の扱い手として尊重し会える社会。それは、全くの「虚妄」のようにも思われる。しかし、我々はその緊張に耐え続けるしかないであろう。我々の憲法は本当に「時代遅れ」なのであろうか?本書を読んで、もう一度考えてみて頂きたい。(高野在住 大学院生Tさん)

さようなら はじめまして
左京図書館職員さんの

左京図書館職員さんの移動

烟英光香さん

南図書館

畠英光香さん 南図書館へ

左京図書館をご利用の皆様、長い間本当にありがとうございました。
勤めさせていただいていた間に、「利用者と共ににある図書館」という、地域館の大事な役割を学ばせていただきました。生活の一部に図書館があるというより、図書館の風景に利用者の皆様のお姿がありました。
これからも、より一層図書館を愛し、共に育てて下さいますよう、心からお願ひしますと共に、今後ともまたよろしくお願ひします。



図書館友の会けやきの仲間になりませんか

知りたい、調べたい、本の世界を楽しみたい

そんな私たちの望みをかなえ、一人一人の世界を豊かにしてくれる場所。
それが私たちの願う図書館です。

左京図書館が今後もこのような市民みんなの図書館としていきいきとあり続けるために、
私たち市民利用者は何ができるのか考え、活動したいと「けやき」を作りました。
図書館のスタッフとともに、この新しい左京図書館を支え、育てていきたいのです。

すでに次のような活動が始まっています

- ♡ でいいの森 左京図書館のおたのしみ会に協力。子どもたちに絵本を読んだり、人形劇やおはなしも。
- ♡ 案内ボランティア 映画上映会など左京図書館の催しに協力。
- ♡ 館内飾り付け 季節ごとに手作りの作品で絵本コーナーの壁面を飾っています。
- ♡ 誰もが利用できる図 書館の現状を調べたり、提案をしたりしています。
- 書館を考える
- ♡ ニュースレター編集部 友の会のニュースレター「けやき」を作成しています。
- ♡ 事務局 各グループ間や左京図書館との連絡調整を行っています。

ぜひあなたの思いを形にして図書館友の会「けやき」の仲間になってください。

◆ 入会希望の方は年会費500円をそえて下記事務局にお申し込みください。

事務局 京都市左京区高野東開町1-23、26-101 永井方 TELEFAX 075-721-2625

年会費はニュースレターの印刷および郵送費の一部に充当します。

◆ または下記の郵便振り込み口座へ会費500円を納入することで入会していただくこともできます。

口座番号 00920-8-156914 番名 口座図書館友の会 けやき

◆ 活動費のカンパも歓迎します。直接または上記の振り込み口座をご利用ください。

けやき情報板

▽ 映画会の案内ボランティアをやって下さる方、事務局までご連絡ください。これまでの3回の上映会では、当日の会場設営や掲示、参加者の案内、後片付けなどのお手伝いをしました。映画を観にきて、その前後にちょっと手を貸して下さるのもいいのです。次回上映会は8月です。

▽ 5月18~22日左京図書館入口のホールで「子どもと図書館」をテーマとする写真パネル展が開かれました。20数枚の展示でしたが、来館者によく目につく場所で、たくさんの人人が足を止めて見入っていました。地域館でこのような展覧会がひらかれたのはたぶん初めてではないでしょうか。あなたのアイデアで図書館の可能性を拓げませんか。

▽ 会で要望していた子供向け利用案内、携帯用の左京図書館利用カレンダー(12年度版)がカウンターに並んでいます。ぜひ利用しましょう。

図書館友の会けやき総会の御案内

6月17日(土)午後2時より2000年度の総会を予定しています。詳細は会員のみなさんにおって御連絡します。

読者の声を!

ニュースレター「けやき」へのご意見、ご感想お寄せください。また「地域の読書サークル紹介」「けやきの本棚」への投稿もお待ちしています。(なお掲載についてはけやき編集部の判断におまかせください。)

想者まにきへきラ西と△惠わね左5中△
をのせは、ののフ京呼前にけ!京時、「け
お方ん、感励本ル区び号あで調図す本
聞もで残激ま棚なの掛けず、ベ書きでや
か、し念。し絵親け「か早に館や調べ
せぜたなニののを子た読り速行まけどい
下ひががユ言原添さと者ま夜こだどいこと
さ御、ら一葉稿えんこのし開一いそと作
い意遠掲スをとたから声た開とてうが業
見く載レいけへら、を(館とてうが業
り)御ので夕たやけ、早!きのいるやが業
感読みだきや力速!恩う!

編集後記

△けやき 第3号 2000年5月22日

△制作 図書館友の会 けやき ニュースレター編集部

題字 高野のYさん タイトルバック 岩倉のSさん
カット 1頁・高野のHさん 3頁・下鴨のHさん80歳

△発行 図書館友の会 けやき

京都市左京区高野東開町1-23-26-101永井方
TEL/FAX 075-721-2625